

後付け部品のフロントグリルに関わる自主改善の実施について

平成 29 年 4 月 12 日

国土交通省自動車局審査・リコール課長 殿

通知者の氏名 トヨタテクノクラフト株式会社
 又は 名称 代表取締役社長 稲垣 和也
 住 所 東京都港区芝浦 4 丁目 8 番 3 号

弊社の後付け部品のフロントグリルに不具合があることが判明したため、以下のとおり自主改善を実施いたしますので、ご報告申し上げます。

自主改善開始日	平成 29 年 4 月 13 日
不具合の内容	後付け部品のトヨタハリアー(レーダークルーズコントロール(以下DRCCという)非装着車専用)のフロントグリルにおいて、発注システムに示す装着条件の設定を誤ったため、DRCC装着車に取付けられたものがある。そのため、ベース車と同等のレーダー性能が確保できないおそれがある。
自主改善の内容	当該フロントグリルがトヨタハリアーのDRCC装着車に取付けられている場合は、純正フロントグリルに交換する。
クレーム件数	1 件
事故の有無	無し
使用者に周知させるための措置	・使用者:ダイレクトメール等で通知する。 ・自社のホームページに自主改善情報を掲載する。

対象の製品名	部品番号	自主改善対象部品の出荷時期	自主改善対象数	備考
TRD フロントグリル	MS320-48001	平成 26 年 2 月 13 日～ 平成 29 年 1 月 23 日	10	トヨタ 『ハリアー』 (DBA-ZSU6# DAA-AVU6#) DRCC装着車
合 計			10	

改善箇所説明図



注意: は交換部品を示す。

後付け部品のトヨタハリアー(レーダークルーズコントロール(以下DRCCという)非装着車専用)のフロントグリルにおいて、発注システムに示す装着条件の設定を誤ったため、DRCC装着車に取付けられたものがある。そのため、ベース車と同等のレーダー性能が確保できないおそれがある。

改善の内容

当該フロントグリルがトヨタハリアーのDRCC装着車に取付けられている場合は、純正フロントグリルに交換する。